

東京港における2020大会への取組について



2021年6月4日



- (1) 東京2020大会の開催概要**
- (2) 大会時の交通混雑の状況**
- (3) 荷主の皆様へのお願い**
- (4) 東京港における取組**



東京2020大会スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
7/18	19	20	21	海の日 22	スポーツの日 23 開会式	24
25	26	27	28	29	30	31
8/1	2	3	4	5	6	7
山の日 8 閉会式	振替休日 9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24 開会式	25	26	27	28
29	30	31	9/1	2	3	4
5 閉会式	6	7	8	9	10	11

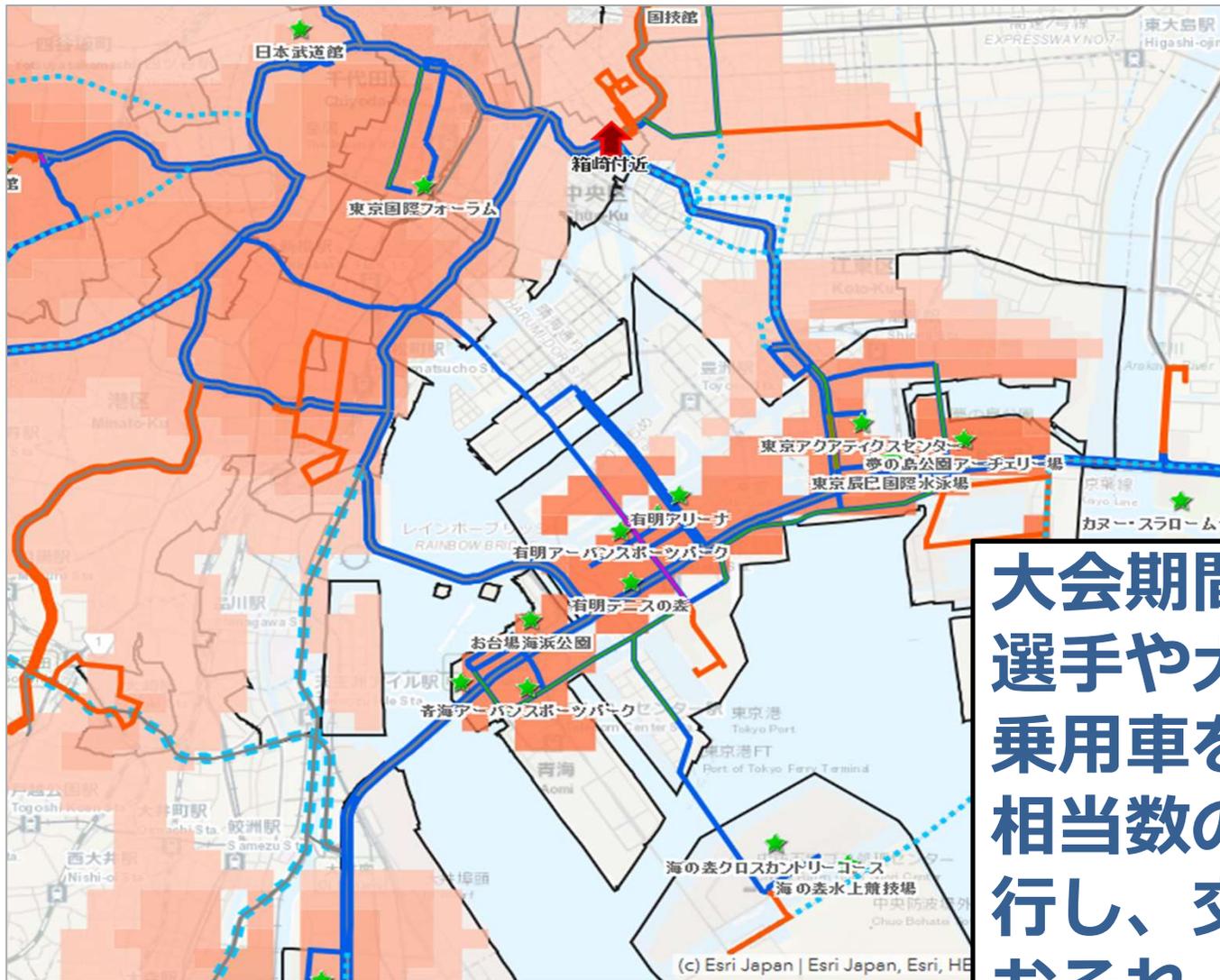
【オリンピック期間】
7/23~8/8

【パラリンピック期間】
8/24~9/5



大会輸送影響度マップ^o (抜粋)

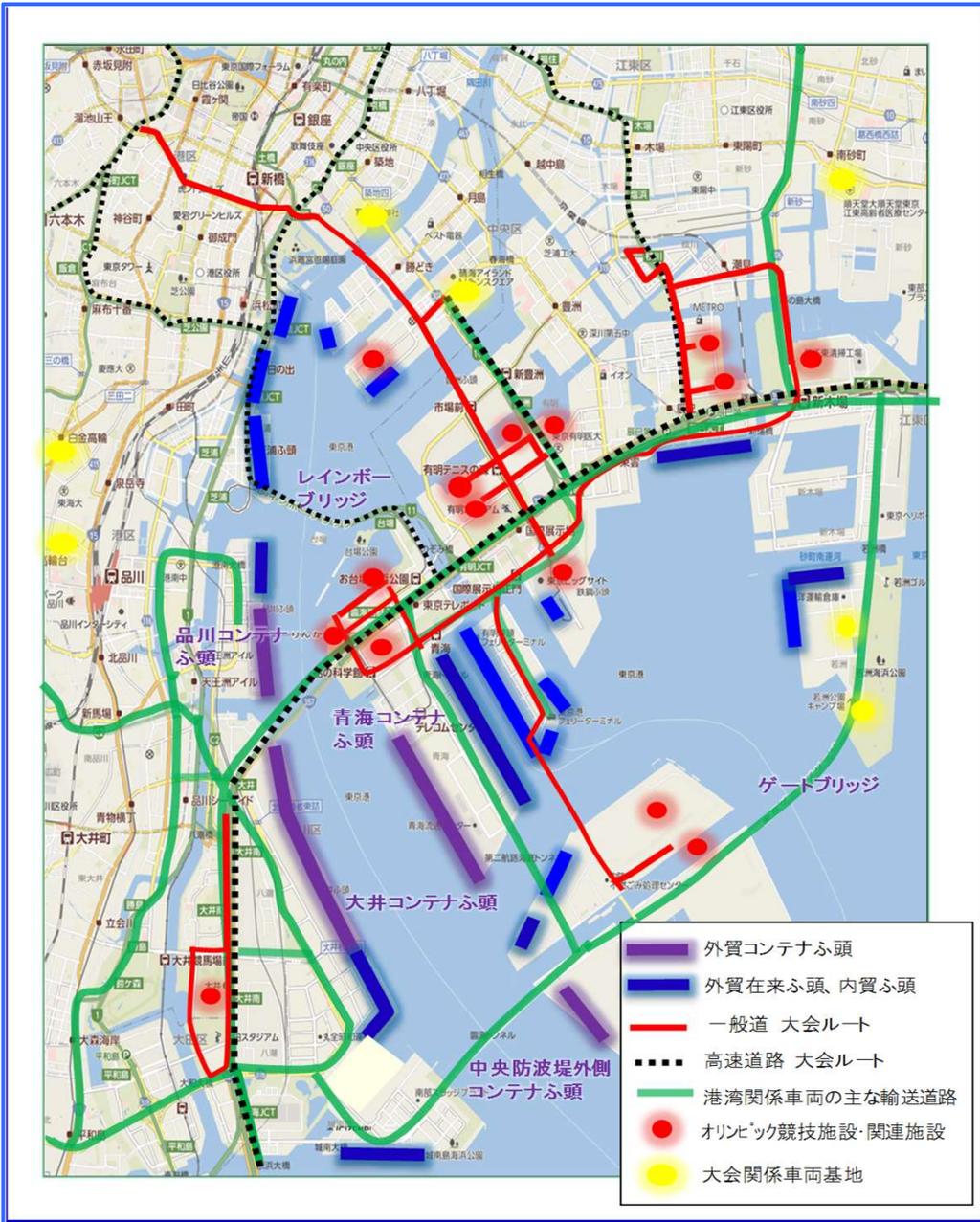
2021/7/30 (金) 8:00~9:00



大会期間中、
選手や大会関係者がバスや
乗用車を使用するなど、
相当数の大会関係車両が走
行し、交通混雑が発生する
おそれ

出典：(大会輸送影響度マップ) URL:<https://2020tdm.tokyo/map/>

〈東京2020大会関連施設と東京港のふ頭位置図〉



競技会場と港湾エリアが
近接し、大会関係車両と
走行ルートが重複

※東京港の1日のトラック
走行台数は延べ1万台



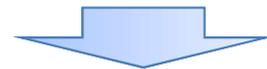
大会期間中は、交通混雑により

- ・東京港にトラックが着かない
- ・貨物が配送先に届かない

などの深刻な遅延のおそれがあります

大会の簡素化については、大会関係者の人数削減やサービスの見直しはあるが、
交通対策を検討する上での前提に大きな変更は無い

【出典】第14回輸送連絡調整会議「資料2-6:2021年に開催される東京2020大会の交通マネジメント」



選手や大会関係者などが移動の際に使用する（道路を通行する）バスや乗用車の規模に
大きな変更はなく、交通混雑を緩和する取組の必要性に変わりなし

※観客規模は検討中であるが、当初から観客は鉄道等での移動が想定されており、仮にその規模が縮小しても道路の交通量は減少しない



大会時の円滑な港湾物流確保に向け

「減らす」・「変える」にご協力ください。



減らす

大会期間中における貨物量の抑制をご検討ください

- 時期の変更（輸出入のタイミングを大会前に前倒し、または大会後に後ろ倒し）
- 長期蔵置貨物の解消（コンテナターミナルからの輸入貨物の早期引取）

変える

時間の変更やルートの変更をご検討ください

- 大会関係車両との輻輳を避けた早朝・夜間の輸送、それに伴う出荷・納品時間の変更
- 混雑するルートを避けた迂回輸送
- フィーダー船の利用等による輸送ルートの変更（陸路を使用しない）

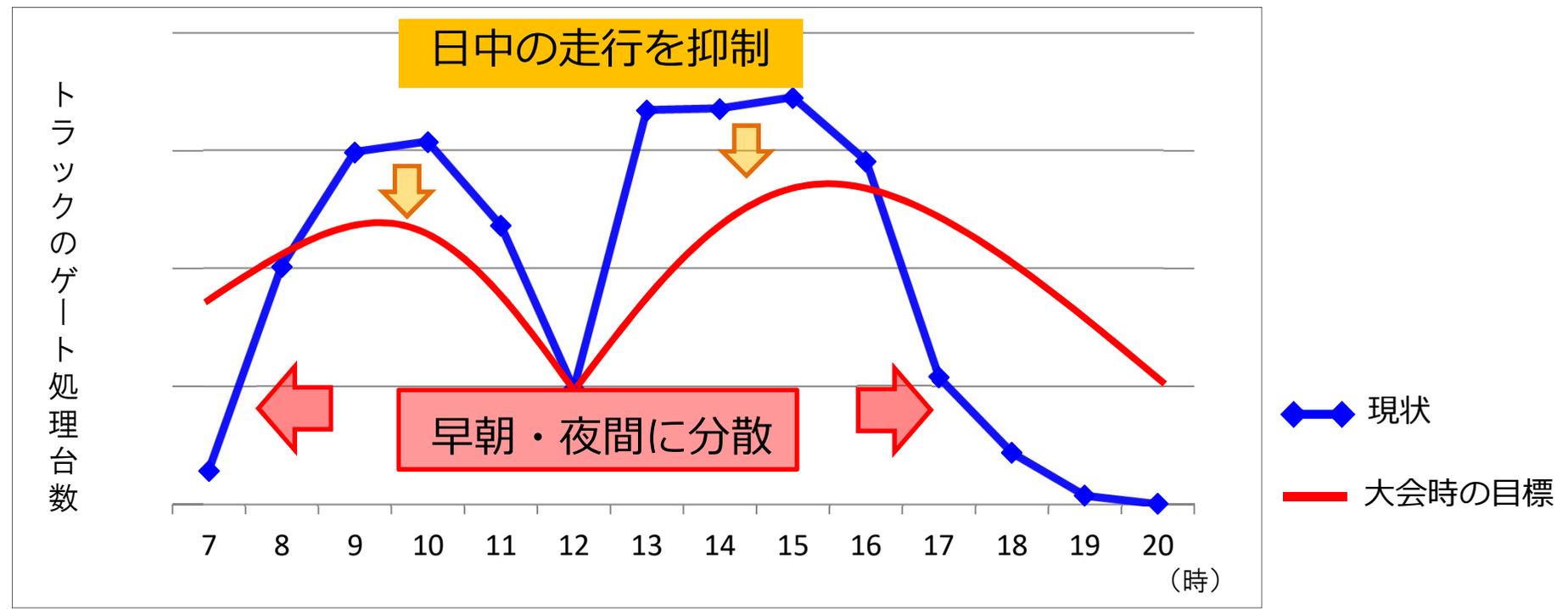


- ① コンテナターミナルのゲートオープン時間の拡大
- ② 24時間利用可能な貨物の一時保管場所（ストックヤード）の設置
- ③ 臨海部混雑マップの提供
- ④ ふ頭周辺の交通状況をリアルタイムで配信
- ⑤ トラックから船舶・鉄道への利用転換の支援
- ⑥ リーフターコンテナの需要増に伴う発電機のリース支援
- ⑦ 臨時貨物置場の設置
- ⑧ 長期蔵置貨物の解消



東京港のコンテナターミナル及びバンプールにおいて、大会期間中に加え、輸出入の前倒しや後ろ倒しにも対応できるように、大会期間前後においても貨物の搬出入時間を拡大予定

【イメージ】東京港全ターミナルにおける1時間ごとのゲート処理台数



日中のトラックの走行を抑制・分散



オリンピック期間は全国初の「深夜ゲートオープン」を実施予定

※直前3日間含む

通常のゲートオープン時間 8:30~16:30 ⇒ **7:30~翌4:00 (20.5時間)** ※休憩時間含む

【ゲートオープン時間拡大の実施スケジュール (予定)】

2021年 7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 <small>海の日</small>	23 <small>オリ開会式 (スポーツの日)</small>	24
25	26	27	28	29	30	31

2021年 8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8 <small>オリ開会式 (山の日)</small>	9 <small>振替休日</small>	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24 <small>パラ開会式</small>	25	26	27	28
29	30	31				

2021年 9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5 <small>パラ開会式</small>	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	26	28	29	30		

7:30(受付開始) ~ 翌4:00(受付終了)
7:30(受付開始) ~ 18:00(受付終了)

※ **実施スケジュール、詳細については、関係団体等と調整中**

※ コンテナターミナルおよびバンプール毎の詳細な内容については、決定次第、東京港ポータルサイトに掲載



②24時間利用可能な貨物の一時保管場所の設置

24時間利用可能な貨物の一時保管場所（ストックヤード）を4か所（600台分）設置

【利用料】 無料

【スケジュール】

令和3年4月14日 募集要項発表

■ 青海・城南島・中防外（期間貸し）

募集期間 第1期：令和3年4月14日～4月30日

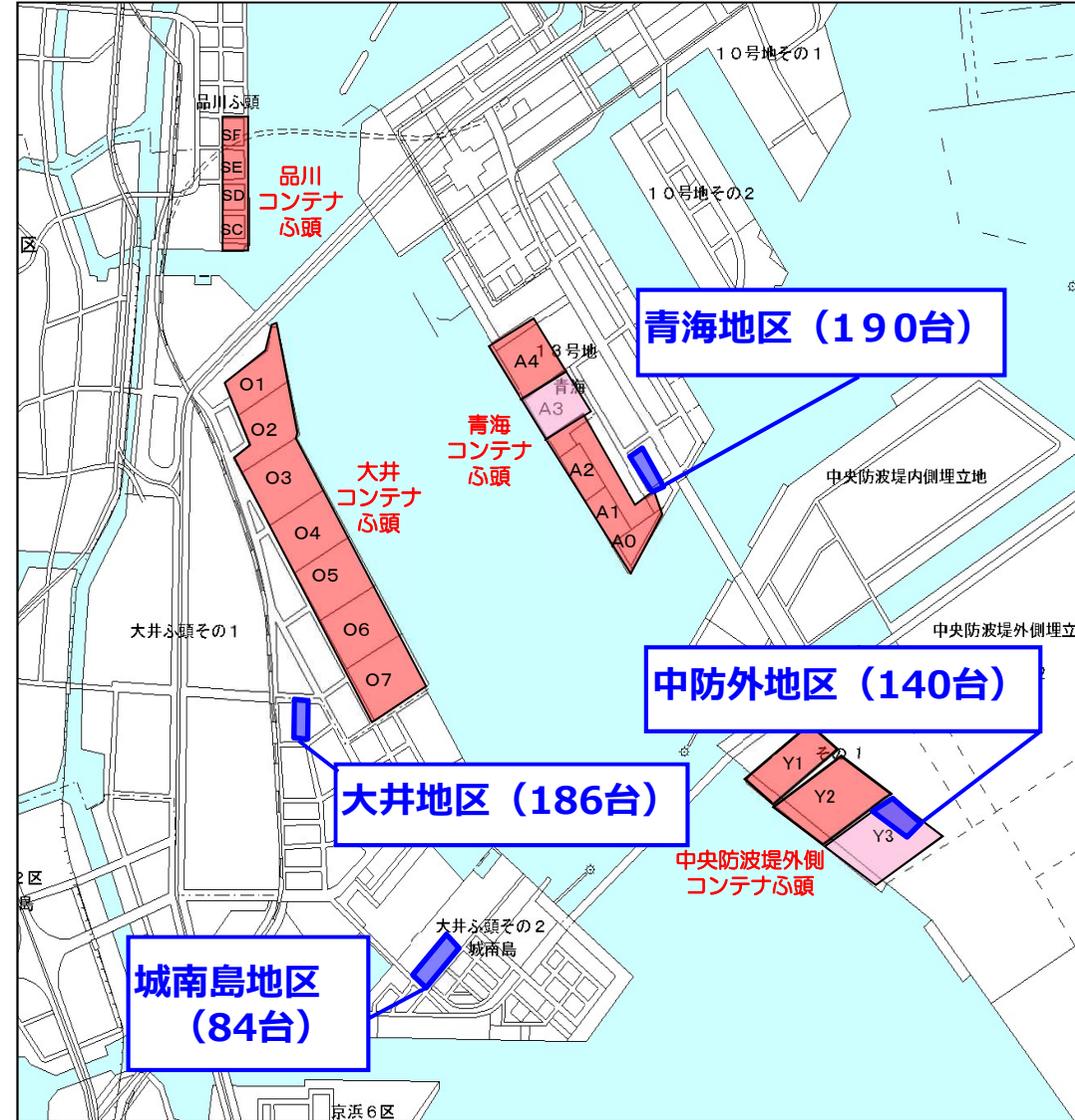
第2期：令和3年5月17日～5月31日

■ 大井（都度貸し）

募集期間 利用日1か月前～4日前

令和3年7月1日～9月30日 **ストックヤード運用**

混雑の少ない早朝・夜間の貨物配送を促進し、トラックの走行時間帯を分散



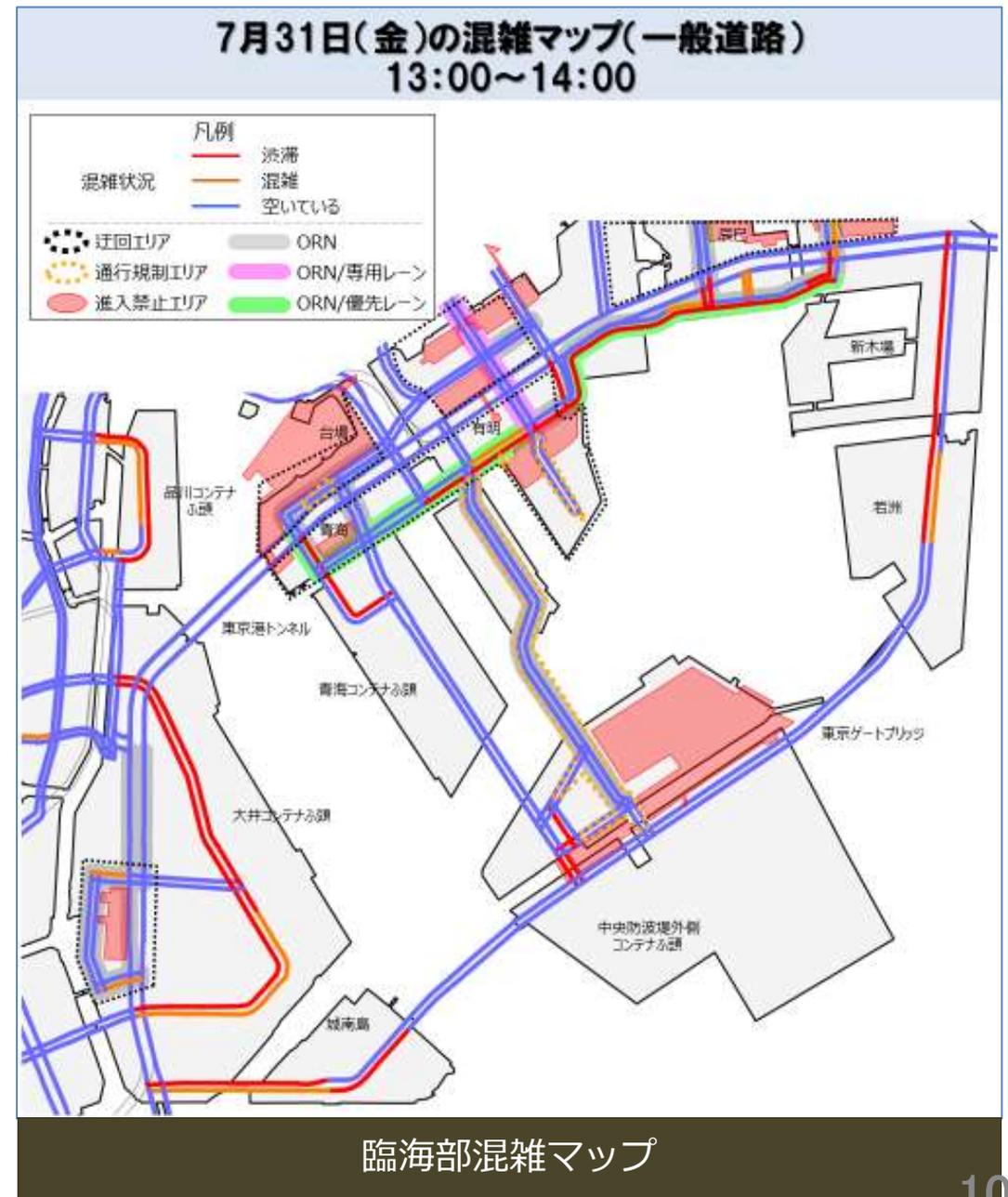
③臨海部混雑マップの提供

臨海部の主要道路ごとの混雑
予測を日別・時間帯別に公表
【更新予定：随時】



混雑するルートや時間帯を
避けたトラックの走行を促進

※ 東京都港湾局ホームページにて公表中
<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/map.html>



④ふ頭周辺の交通状況をリアルタイムで発信

トラック事業者向けに設置したWEBカメラを増設し、全39箇所の交通状況をリアルタイムで配信【実施中】

WEBカメラ映像



※ WEBカメラの映像は東京港ポータルサイトで閲覧可能 <https://www.portal-tokyoport.jp/>

WEBカメラ設置箇所 (●)



混雑する道路・時間帯を避けたトラックの走行を促進



トラックから船舶・鉄道への利用の転換を支援【実施中】

※ 大会期間中（令和3年7月～9月）は予算を増額し、対応

	フィーダー輸送	はしけ横持輸送	港内横持輸送
対象	東京港を利用する船舶運航事業者	東京港のはしけ横持輸送を依頼する者	東京港の港内横持輸送を依頼又は営む者
概要			
補助額	1 FEUあたり 実入りコンテナ：3,000円 空コンテナ：2,000円	1 FEUあたり 実入りコンテナ：2,000円 空コンテナ：1,000円	1 輸送あたり2,000円

※ その他、大会開催期間に合わせ、CFSを活用した鉄道輸送活性化に向けた実証実験も実施予定

東京都内を走行するトラックの減少を推進



ターミナルで借り上げる発電機のリース料を支援

事項	内容
補助対象	東京港（大井・青海・品川・中防外）外貿コンテナターミナル借受者、 又は 借受者の同意を得た港湾運送事業者（ターミナルオペレーター）
補助対象期間	交付決定日（令和3年4月）～9月30日

<発電機イメージ>



コンテナヤード内で不足するリーファーコンセントを補完し、東京2020大会期間中も安定した物流機能を維持

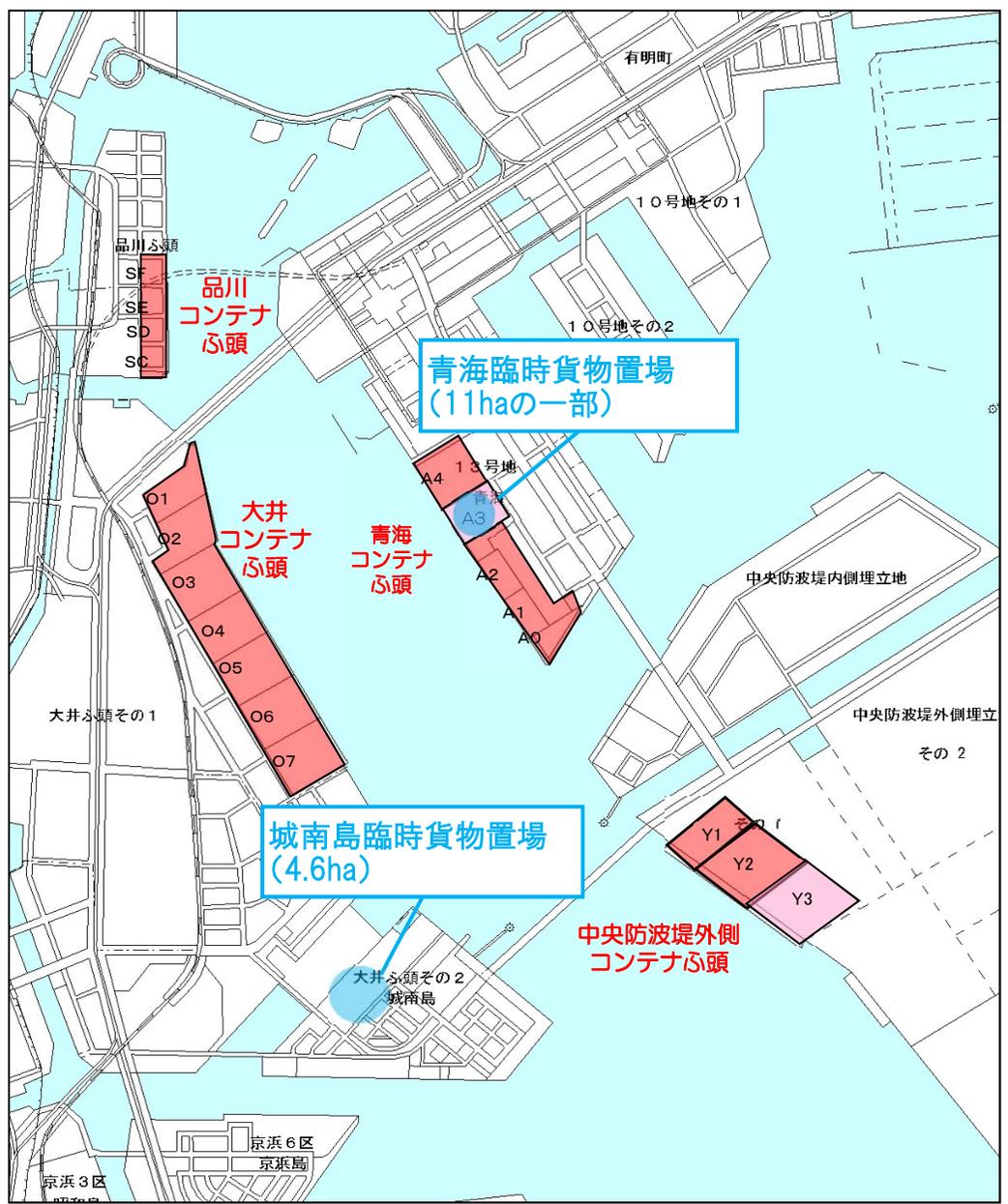
臨時の貨物蔵置スペースを 2か所設置

青海 【運用中】

【実施場所】 A3ターミナル（約11ha）の一部
【実施時期】 令和3年4月 ～ 令和3年9月
【対象貨物】 実入コンテナ（ドライ、リーフアー）
及び空コンテナ

城南島 【運用中】

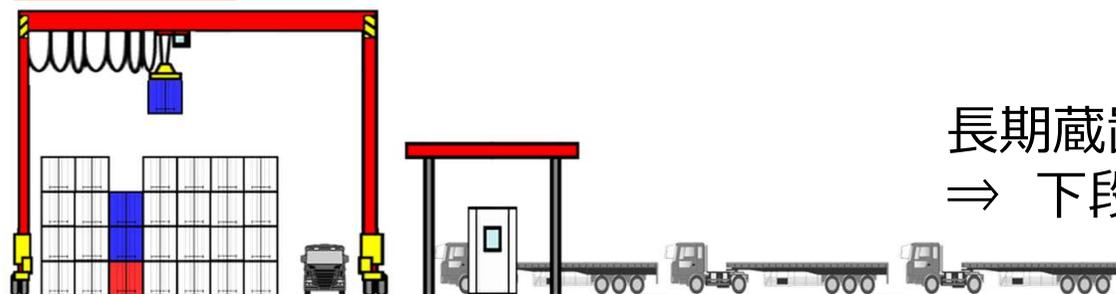
【実施場所】 城南島バン・シャーシープール跡地
（約4.6ha）
【実施時期】 平成30年9月 ～ 令和3年9月
【対象貨物】 実入コンテナ（ドライ）及び空コンテナ



大会時のヤード内の貨物
蔵置量の増に対応

貨物の早期搬出やデマレージの適切な適用について、荷主や船社の皆様に協力依頼

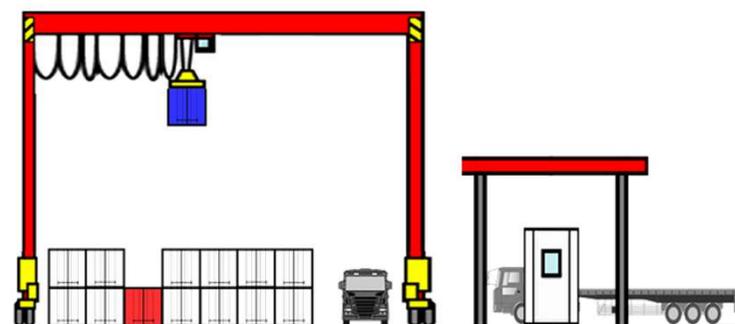
現状



長期蔵置によるコンテナの多段積みが発生
⇒ 下段のコンテナ(赤)を取り出すのに時間がかかる



解消後



コンテナの段数が少ない
⇒ 下段のコンテナ(赤)をスムーズに取り出せる



荷役効率の改善による交通混雑の緩和

東京港の取組や大会関連情報について随時発信

東京港の取組

(4) 東京港における取組

- ① コンテナターミナルのゲートオープン時間の拡大
- ② 24時間利用可能な貨物の一時保管場所（ストックヤード）の設置
- ③ 臨海部混雑マップの提供
- ④ ふ頭周辺の交通状況をリアルタイムで配信
- ⑤ トラックから船舶・鉄道への利用転換の支援
- ⑥ リーファーコンテナの需要増に伴う発電機のリース支援
- ⑦ 臨時貨物置場の設置
- ⑧ 長期蔵置貨物の解消

② 24時間利用可能な貨物の一時保管場所の設置

24時間利用可能な貨物の一時保管場所（ストックヤード）を4か所（600台分）設置

【利用料】無料
【スケジュール】
令和3年4月14日 募集要項発表
■ 青海・城南島・中防外（期間貸し）
募集期間 第1期：令和3年4月14日～4月30日
第2期：令和3年5月17日～5月31日
■ 大井（都度貸し）
募集期間 利用日1か月前～4日前
令和3年7月1日～9月30日 スtockヤード運用



混雑の少ない早朝・夜間の貨物配送を促進し、トラックの走行時間帯を分散

メールマガジン「物流通信」の配信

リーフレット掲載

混雑マップ



その他最新情報の発信



<特設ホームページ>

東京2020大会に向けた東京港の取組
<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/>



ご視聴いただきありがとうございました

